

CONTENTS

特 集

公的空間の再興に向けて～我々が今なすべきこと～

■特集論文

- 01 触媒のような人 —日南市中心市街地活性化事業チーフディレクター—
九州大学持続可能な社会のための決断科学センター 准教授 高尾 忠志
- 02 「公的空間」を使い倒すことで商店街が再生した!? —日南市油津商店街の再生事業—
日南市・油津商店街 テナントミックスサポートマネージャー／株式会社油津応援団 専務取締役 木藤 亮太
- 03 水辺をまちに開く治水デザイン —使い手目線からまちと川の新たな関係構築を目指して—
国士舘大学理工学部 まちづくり学系准教授 二井 昭佳
- 04 自然災害とオープンスペースのダイナミズム
熊本大学大学院先端科学研究部 准教授 星野 裕司
- 05 原宿ホコ天はなぜ消えたのか —公共空間と表現の自由—
建築家／東京ピクニッククラブ 太田 浩史
- 06 人に寄り添う場をつくる「プレイスメーカー」
日本大学理工学部 助教 三友 奈々

■地区紹介記事：日南市 油津地区 これまでの事業・活動について

■編集後記